

福島県・猪苗代湖



水のプロフェッショナルに聞く

水に関わる社会インフラを支えています！

潜水工事や浮体構造物の施工などに定評のある(株)テクアノーツ・取締役営業本部長の山本さんにお話を伺いました。

NETIS登録がある製品について教えてください。

当社には4件のNETIS登録があります。

1つ目の「工船用浮沈式通船ゲート」はダム湖面、河川等における浮沈式通船ゲートで、工船用船(大型船)でも簡単に流木止設備を通過することができま

す。2つ目の「連結式水上足場/マリンステージ」はダム、湖沼、河川、護岸、橋梁など、あらゆる水上足場や資材運搬用の荷台船、災害時の緊急用船着場としても使用できる簡易浮橋ユニットです。

3つ目の「プッシュオープン式通船ゲート」はダム貯水池などにおける流木止設備、分画フェンス等の通船部で、管理用船舶が容易かつ安全に通ることを可能とした半自動式通船ゲートです。

4つ目の「一体化ガイドレール式水位追従型係船設備」はダム貯水池などに設置される係船設備で小型化と鋼材重量の大幅な削減による設備の低コスト化・短工期化を可能とした製品です。

以上のように、当社では水に関わるさまざまな製品の開発・設計・製作からその設置までをトータルに行っています。

御社の特徴、特殊な技術等について教えてください。

当社ではアクアエンジニアと呼ばれる特殊技能を持った潜水士や水関連工事の経験・資格を持った社員が大勢おります。また、そうしたノウハウを元にN

ETIS製品以外でも、混合ガス及び特殊機材を使った深度潜水業務や大型船舶の係留、ゲートの仮締切等に使う大型浮体構造物の設計・製作・設置、水中ロボットや水草を刈り取る特殊船舶など、国内でもオンリーワンとも云える技術が強みとして、お客様が抱える水に関する諸問題解決のお手伝いをさせて頂いております。



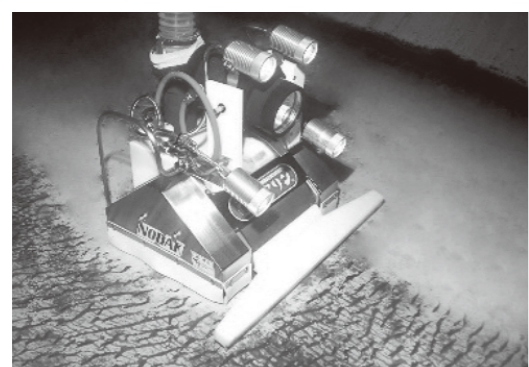
今後のビジョン、事業展開についてどのようなことを考えていますか？

2018年に一部上場企業の飛鳥グループ傘下に入り、本年度で会社設立50周年を迎えます。また、本年1月をもって社名を「株式会社テクアノーツ」に改めるとともに、新社屋を埼玉県川口市に構え、心機一転、新しい体制で新年を迎えております。

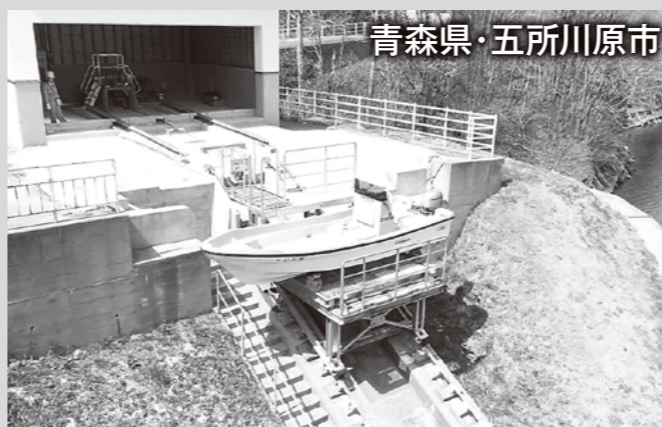
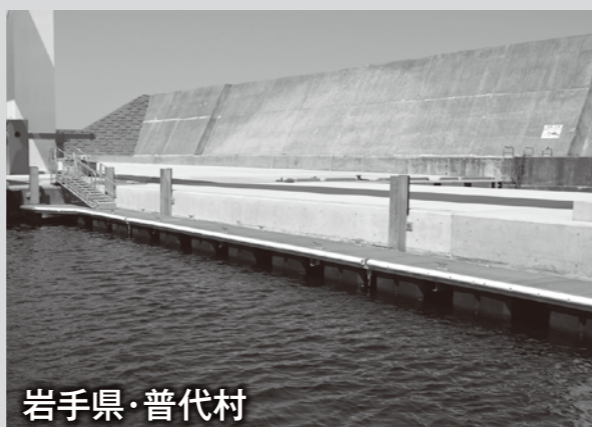
これまでは関西を中心に事業を展開してまいりましたが、今後は関東を拠点に東北・北海道へも歩を進めながら、全国での事業展開を積極的に推し進めてゆく所存です。

社名のテクアノーツの由来でもある、これまで当社が培ってきた水に関する私たちがゆるぎない誇りを持つ水中工事の技術力を更に磨きをかけ、独自の技術をもったオンリーワン企業として、これからの

水に関わる社会インフラを支えていきたいと考えています。



東北での実績多数!!



DIVE TO THE FUTURE 水の技術で、未来をひらく。

TEQUANAUTS

株式会社 テクアノーツ 旧社名:ノダック株式会社



東証一部上場 飛鳥建設グループ企業



関東事業所 埼玉県川口市芝下一丁目1番3号 ☎048-487-8088
 仙台営業所 仙台市宮城野区宮千代2丁目18番2号605 ☎022-782-1336
 ✉ eigyo.e@tequanauts.co.jp